

施工説明書

FD35SP 上吊式引戸

上ローラー木口掘込仕様

LAMP®

品番：FD35SPHHP

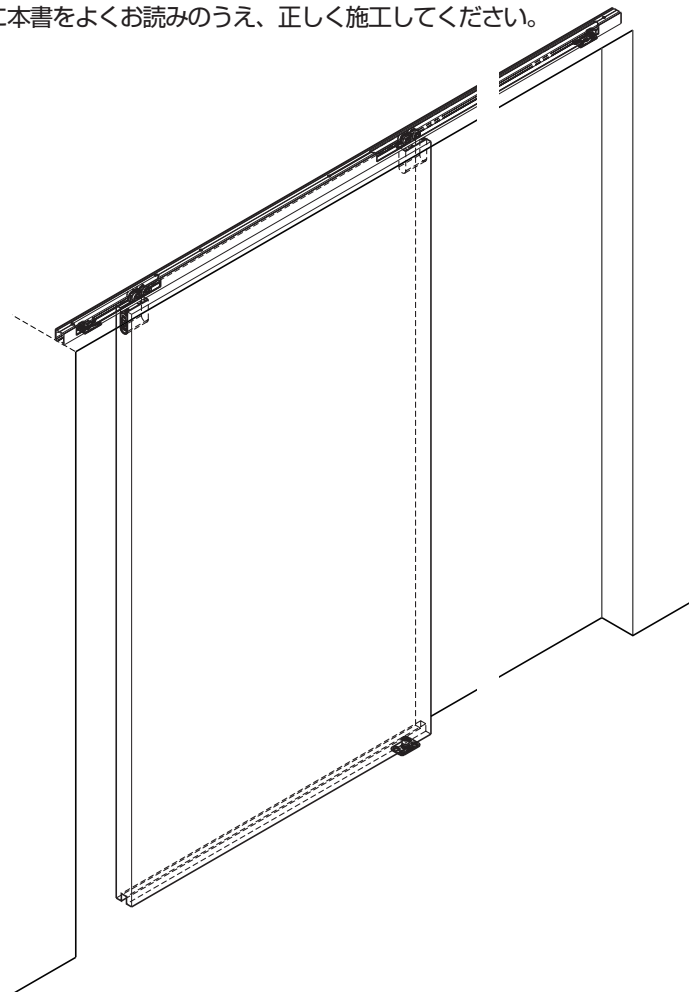
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 一般住宅だけでなく、店舗や施設にも使用可能な屋内用の上吊式引戸金物です。
- 工具を使わずに扉を吊り込むことができます。

仕 様

扉高さ	2400 mm 以下	2401 ~ 2700 mm
扉幅	1200 mm 以下	700 ~ 1200 mm
扉厚	24 mm 以上	
扉質量 (1 枚当り)	35 kg 以下	
扉上下調整範囲	± 4 mm	
扉前後調整範囲	± 2 mm	



正しく安全に施工していただくために

⚠ 警告・注意 ⚡ 禁止 ⚠ 厳守

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。



- 本製品の施工は、知識、経験がある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをすることがあります。
- 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し、確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上ローラーや扉が脱落してけがをすることがあります。



- 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。



- 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- 本製品は建具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認ください。また、使用者へ建具を安全に使用するための注意事項を伝えてください。
- ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから 1 ヶ月後と 6 ヶ月後、その後は 1 年ごとを目安にしてください）。

部品一覧

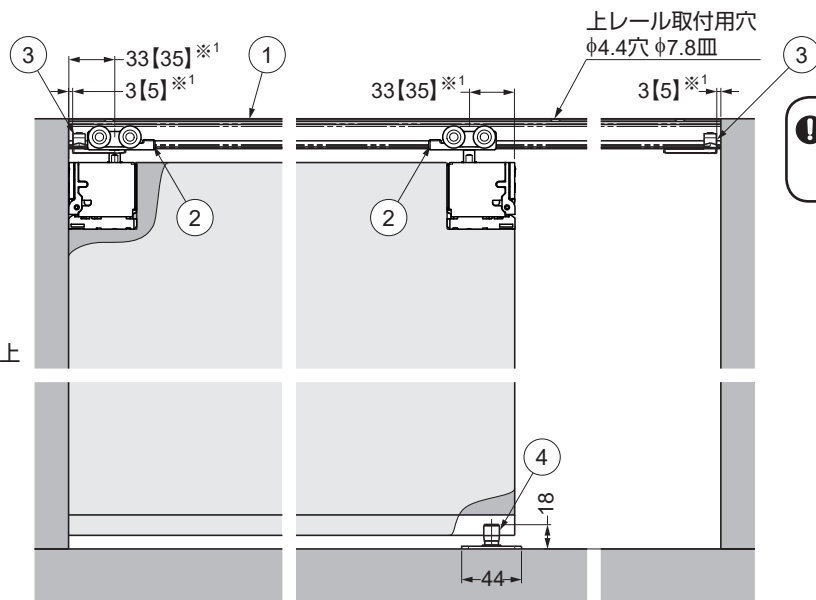
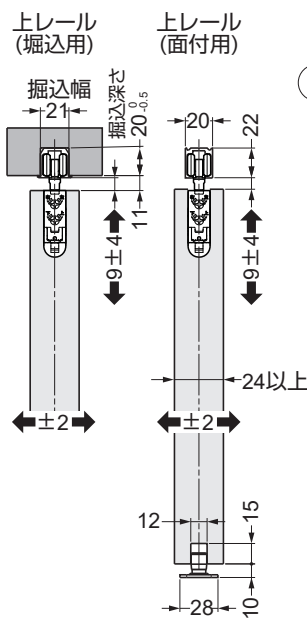
No.	①		②	③	④
品名	上レール (面付用)	上レール (掘込用)	上ローラー	上キャッチ	下ガイド
品番	FD35EV-TRM 型	FD35EV-TRH 型	FD35SP-WRH	FD30-HTST 型	FD50-BGR18
部品	<p>トリガー無し</p> <p>穴ピッチ: 300 mm ピッチエンド: 30 mm 推奨ねじ: 皿タップピンねじ 3.5×25</p>		<p>付属品 十字穴付平頭タップピンねじ 3.8×40 …… 6本</p>	<p>2ヶ</p>	<p>付属品 十字穴付皿タップピンねじ 4×20 …… 4本</p>
片引き戸	面付用か掘込用を選択 1本		2ヶ	2ヶ	1ヶ
引き違い戸	面付用か掘込用を選択 2本		4ヶ	4ヶ	2ヶ

No.	⑤	⑥
品名	扉下側埋込ガイドレール	上ローラー用化粧キャップ
品番	FD30-HBRT型	FDSP-WRH-CP型
部品	<p>1000 ~ 1500mm</p> <p>穴ピッチ : 250 mm ピッチエンド: 30 mm 推奨ねじ: 十字穴付皿タップピンねじ 4 × 20</p>	

No.	⑦
品名	スパナ
品番	FDSP-SP
部品	

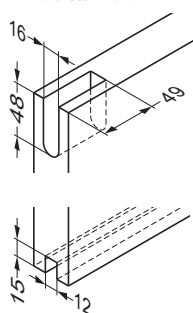
寸法図 (本書では扉片引き仕様を例に説明しています。)

納まり図 クロスを巻き込む場合、その厚みを加味してください。

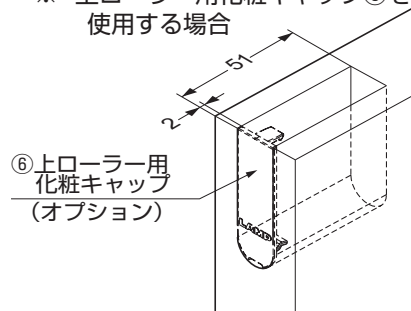


注意
扉を縦枠に当てない仕様では、必ずデュアルソフトクローザー仕様を使用してください。

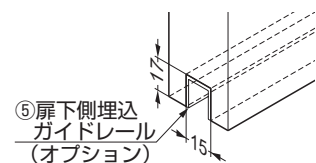
扉加工図



※¹ 上ローラー用化粧キャップ⑥を使用する場合



扉下側埋込ガイドレール⑤を使用する場合

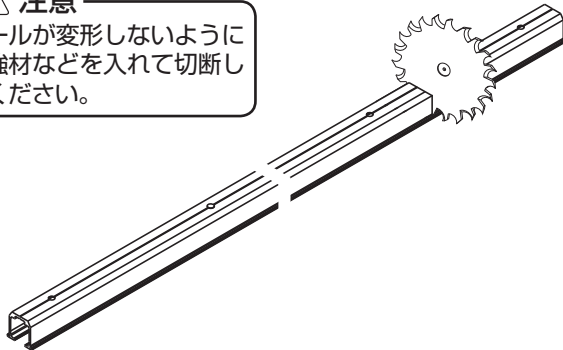


1 上レールの切断と穴加工

切断

⚠ 注意

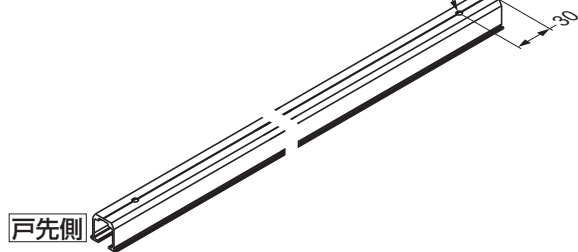
レールが変形しないように補強材などを入れて切断してください。



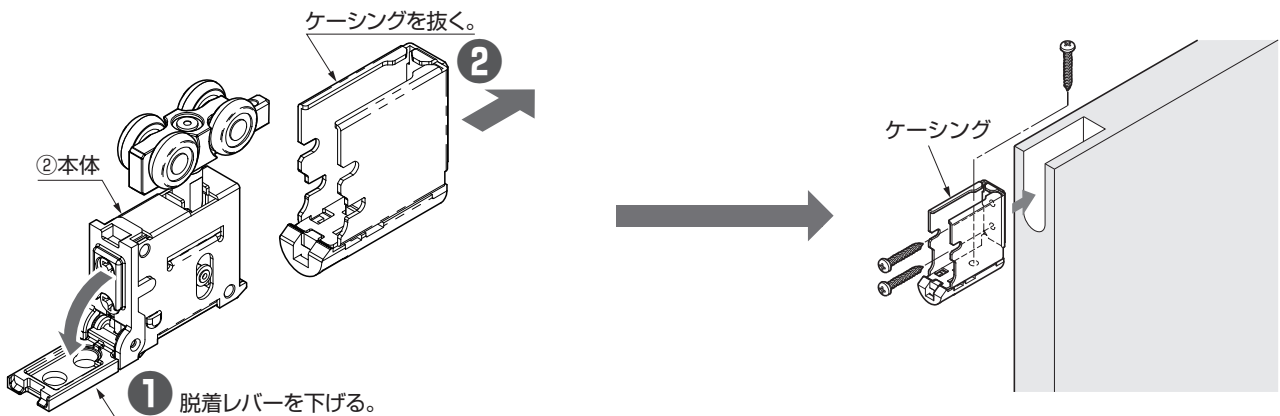
穴加工

φ4.5穴φ7.8皿
(上レール取付用)

カット面
戸尻側

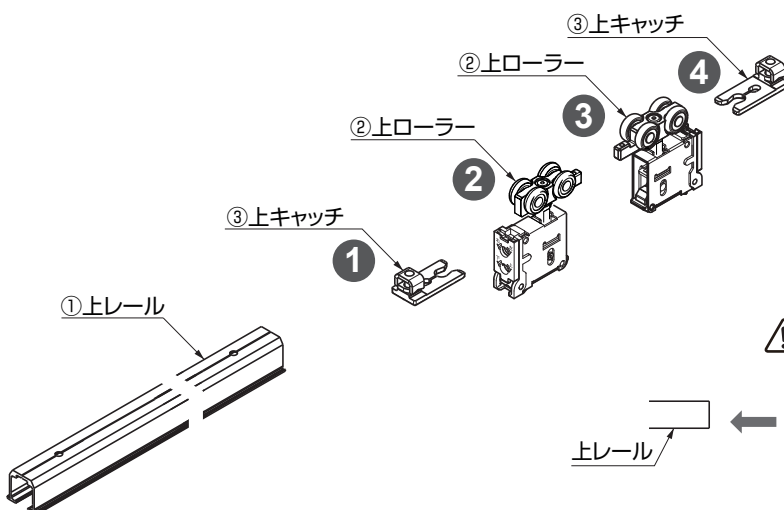


2 扉へのケーシングの取付け



3 上レールへの部品の組み込み

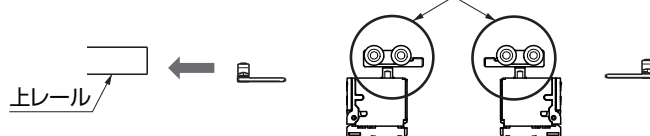
各部品の向きに注意し、①～④の順番で組み込む。



⚠ 注意

- ❗ 上レール内のゴミやアルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。
- ❗ 組み込んだ部品が落ちないように、上レールと上ローラー、上キャッチをテープで仮止めしてください。

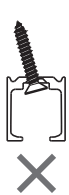
⚠ ローラーの向きに注意



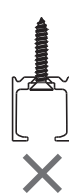
4 上レールの取付け

⚠ 注意

- ❗ ねじの締め過ぎやねじ頭の出っ張りに注意してください。レールが変形し扉の動きに支障をきたします。
- ⊘ ねじを繰り返し付け外ししないでください。接合部が弱くなり、ねじの出っ張りやレールの垂れ下がりにつながります。



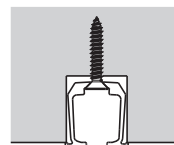
曲がり



締め残し

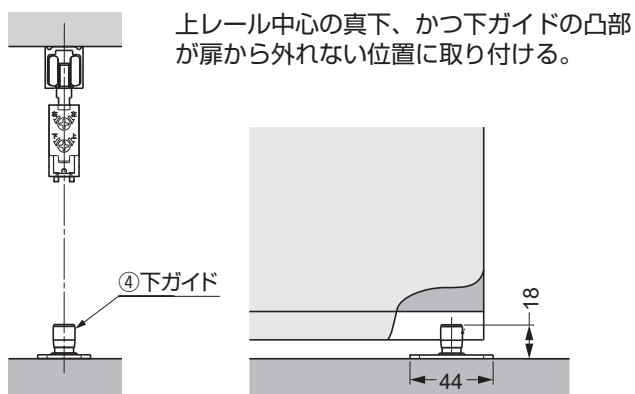


締め過ぎ



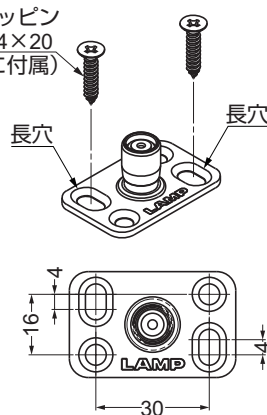
掘込寸法違い

5 下ガイドの取付け (仮止め)



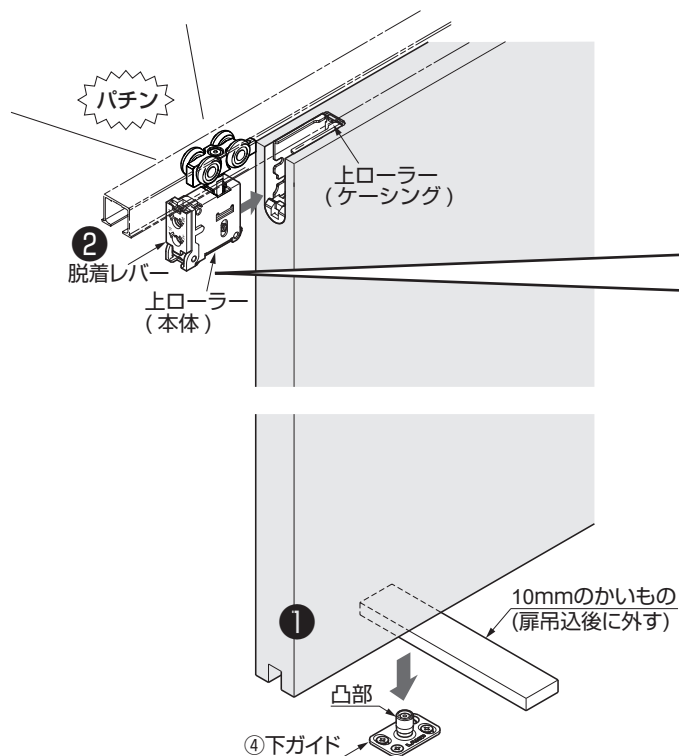
付属ねじで長穴2ヶ所を仮止める。

皿タッピン
ねじ4×20
(④に付属)



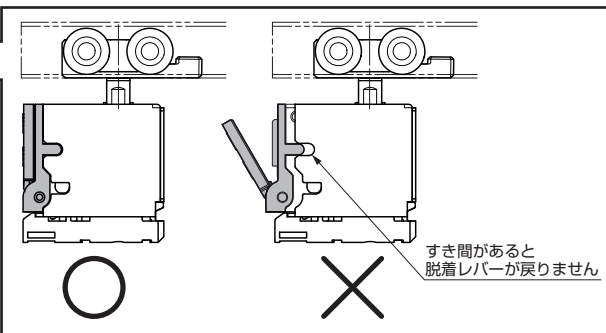
6 扉の吊込み

- ① 扉の下に10 mmのかいものを置き、下ガイドの凸部に扉下の溝を重ねる。
- ② 上ローラーを、クリック音がするまで差し込む。



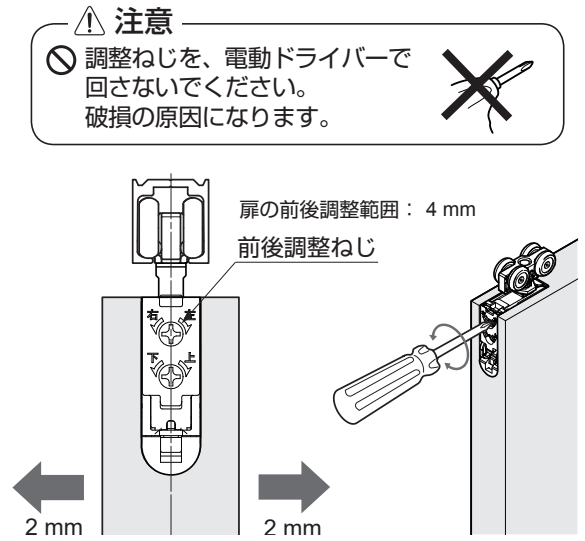
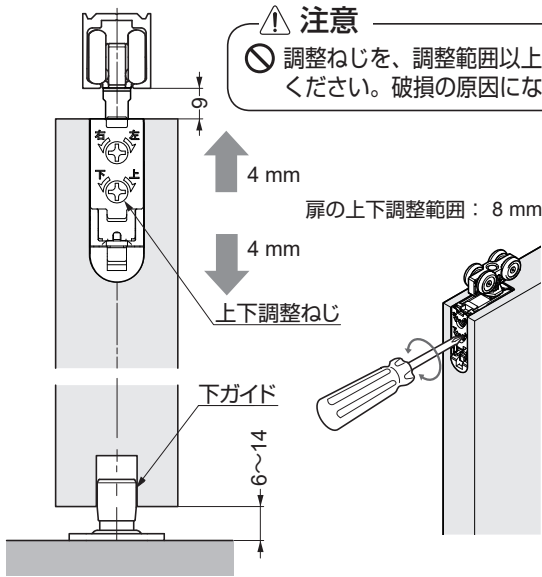
⚠ 注意

上ローラー (本体) がケーシングから外れないか確認してください (戸先、戸尻両面)



7 扉の位置調整

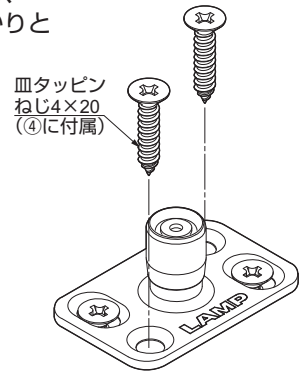
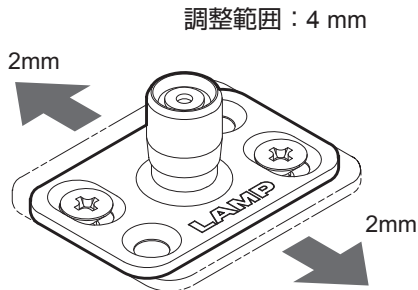
扉が上レールと平行で床面とのすき間が6~14 mmになるように調整する。



8 下ガイドの調整・固定

扉を開閉した時、扉と下ガイドの抵抗が大きい場合、扉を外し、固定ねじを緩めて、位置を調整する。

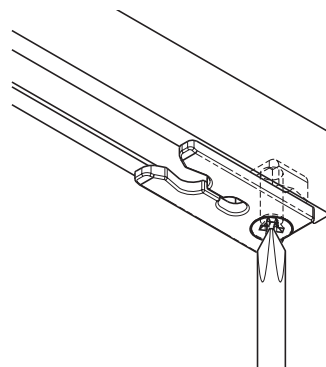
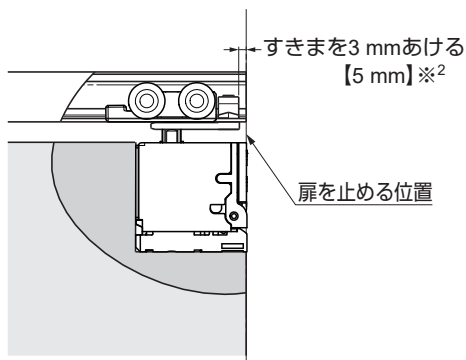
位置が定まったら、4ヶ所ともしっかりとねじ止めする。



9 上キャッチの位置固定

上キャッチを扉を止めたい位置から3 mm (※²) 手前で固定する。扉をゆっくり動かして閉めたときに、扉が縦枠 (もしくは戸当り) に接触すると同時に上キャッチが上ローラーの軸部に掛かる位置に調整する。

(※² オプションの上ローラー用化粧キャップ⑥使用時は寸法が異なります。)



注意

- ねじを締めすぎないでください。部品が変形するおそれがあります。

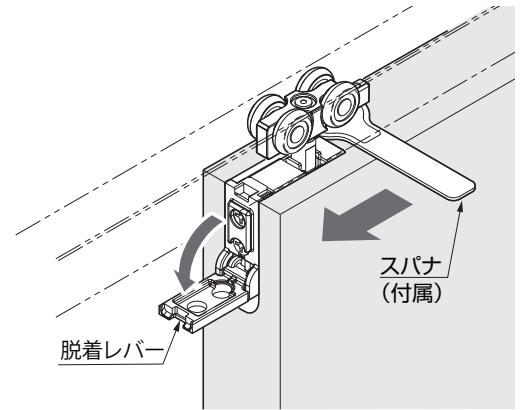
以上で基本的な取付・調整は終わりです。

補足 1 扉の外し方

- ・扉の下に10 mmのかいものをはさむ。
- ・上ローラー（本体）の脱着レバーを下げたまま、上ローラー（本体）をケーシングから引き抜く。
- ・付属のスパナなどでローラーの吊り軸を矢印方向に押しと外れやすい。

⚠ 注意

扉を倒さないよう注意してください。



定期点検

- ・レール内を掃除してください。
- ・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整してください。

困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処方法
扉の開閉時に異音が発生する	床面または下ガイドに扉下面がこすっていませんか。	レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さを調整し、床面と扉下面とのすき間が6～14 mmになるようにしてください。
	扉が隣接する箇所とこすっていませんか。	扉が隣接するものと擦らないように扉の前後調整、または下ガイドの位置を調整してください。
	レール部のローラーにごみやアルミの切粉が付着または、刺さっていませんか。	上レールを外し、ローラーを引き抜いてごみや切粉を取り除いてください。
	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじに接触しないよう、ねじを締め直してください。
扉の開閉が重い	床面または下ガイドに扉下面がこすっていませんか。	レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さを調整し、床面と扉下面とのすき間が6～14 mmになるようにしてください。
	扉が隣接する箇所とこすっていませんか。	扉が隣接するものとこすらないように扉の前後調整、または下ガイドの位置を調整してください。
扉が開閉しない	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじに接触しないよう、ねじを締め直してください。
勝手に扉が開閉してしまう	上レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して、上レールを水平に付け直してください。
上キャッチがうまく機能しない	正しい上ローラーが取り付けられていますか。	デュアルソフトクローザー対応の上ローラー (FD35SP-WRH-N) を間違えて使用すると、跳ね上がり防止ナットが上キャッチと干渉します。正しいローラーと交換してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00～17:30
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2024.07 1622-1j